

組織名	宍戸地区環境保全会				
対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 26 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動まで)
[資源向上] 26 ha	15 km	5 km	15 km	0 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約	30 名	活動開始年度	平成 28 年度	活動	6 年目
農業者以外の構成団体	宍戸土地改良区 維持管理委員会				
地域の概略	北山白鳥湖から複雑に分岐する水路と支流堰、調整池、機場等を有し、水系は細く長く、水戸線をくぐる広域の管理環境です。施設の老朽化、高齢化の中、水路詰まり、法面流失等の修復対応に苦戦、関係者総力で維持管理活動を推進しております。				

◆上半期の活動報告◆

水路の泥払いと草刈り



いつ:2021年 4月4日

北山白鳥湖からの水路、堰、機場廻りの堆積物除去 水路法面等の雑木除去。U字溝の堆積物除去を強化。

いつ:2021年 4月19日

第一機場点検、送水テスト時送水管破損確認 緊急修理を実施



いつ:2021年 6月13日

第一機場調整池・農道・水路の草刈り



いつ:2021年 8月12日

草刈り草が水路に詰まり、水路柵挟の法面を破壊 緊急に堆積物除去を実施 追って業者重機で水路補修工事を計画中。土地改良案件検討中



◆今年から新しく取り組んだこと◆

道路里親宍戸活動を支援 6/2



・道路里親宍戸活動が本格化に伴い、隣接する農地、水路景観が関係する為、多面的活動より植栽、草刈り等を支援。

◆今後の展望◆

宍戸地区環境保全会6年目再認定となり、役員と土地改良維持管理委員会との共同活動を継続。活動課題として、放棄地の改善、水路の詰まり、法面流失等の修復改善が多発。修復コスト、マンパワー対応にも課題多く、地権者の世代交代と高齢者対策に委託作業の合理化を積極的に進める。

◆令和3年度下半期のスケジュール◆

10月	役員会・法面修復
11月	白鳥湖草刈・泥上げ(コロナ延期)
12月	法面修復・放棄地対策
1月	放棄地対策
2月	放棄地対策
3月	点検と次年度活動計画案検討
	2021年度決算と報告書まとめ